

大 會 順 序

- 一、開會之辭
- 二、議長選舉
- 三、書記及委員之任命
- 四、一般情勢報告
- 五、所屬組合ノ狀勢報告
- 六、祝辭祝電披露
- 七、議事
- 八、役員選舉
- 九、新任役員の挨拶
- 十、閉會之辭

目 次

一、一般情勢報告	一
二、會務報告：附本部役員	二
三、各組合報告	三
1 大阪金屬労働組合	一
2 大阪運輸交通労働組合	二
3 大阪市従業員組合聯盟	三
4 大阪化學一般産業労働組合	四
5 大阪電気従業員組合	五

一、一般情勢報告

その内的矛盾の増大激化に依る必然的没落資本の動向は既に一九二〇年以後、最後の段階としての新たな危機へ突入して以來、恐慌の波は止む所を知らずして、あれ狂つた而してその發展的波動は更に金融恐慌の形に於て特徴づけるや全世界を襲ひつゝある。

即ち一昨年来のアメリカに端を發した金融恐慌の擴大は昨年一ヶ年間に於てドイツ、イギリス、日本へと移行した、國際的關聯に於ても不可避的な恐慌の進行は、かくて、日本ブルジョアジーをして、亦新なる方策を必要とせしめた。

昨年末の急激なる政變——犬養内閣の成立は、正に、かかるブルジョアジーの意圖を忠實に遂行する爲めの出現であつたのである。ブルジョアジーが意圖する最後の危機脱却の爲めの方策は何か？

一、恐慌切抜策として先づインフレーション政策の採用。犬養内閣成立後斷行された金輸出再禁止——國家財政破綻の危機——等は必然にインフレーション政策を約束する。

- 6 大阪建築労働組合
- 7 日本紡織大阪府支部聯合會
- 四、各部門報告

- 1 組織部報告
- 2 宣誡部報告
- 3 政治部報告
- 4 其他部門報告略

議 案

- 労働組合戦線統一に関する件
- 産業別整理促進に関する件
- 組織擴大に関する件
- 反戦闘争に関する件
- 自主的労働組合法獲得闘争に関する件
- 失業反對闘争に関する件
- ファウショ(國家社會主義)粉砕闘争に関する件
- 労働者災害扶助法改正の件
- 屋外労働者災害扶助法改正闘争に関する件
- 出征兵士家族救済に関する件
- 一切の暴行諸法令撤廢に関する件
- 犬養内閣打倒に関する件
- 救済委員会設置の件
- 二重原備制撤廢に関する件
- 労働強化反對に関する件

一、無産階級勢力抑壓の爲めの巧妙なる戦線分裂政策と露骨なる彈壓政策。

統制經濟の名に於て協力内閣運動等におけるファシズム勢力の編成——これと必然に結びつく國家社會主義——國民社會主義——等の名に於てなされんとする無産階級陣營内部よりのファウショ化運動の提唱。

一、帝國主義戦争の準備。

昨秋に於ける滿蒙問題を機軸としての支那出兵はその序曲と見る事が出来る。

斯くてそれ自身の流路を日本ブルジョアジーは擧げて無産階級の犠牲に於て既になされて來たし、更に益々攻勢の度を加へる事に全力を傾倒しつゝある、正に全無産階級の生活は都市に農村に深刻なる窮乏の淵に突おとされつゝある。

二

如上資本の客觀的情勢は必然に亦階級對立——闘争の激化を招來し、全世界の無産階級の闘争の波も高まりつゝある。

紙面の都合上その具體的記録詳述は省略するが我國に於ても亦同じく労働争議は増々激化の傾向を辿り、ブルジョア機關の調査に依るも、その量において、その質において